

① ISOイメージファイルのダウンロード (1/2)

以下のサイト(URL: <https://jp.ubuntu.com/download>)から
「**Ubuntu Desktop 26.04**」の「**ダウンロード**」をクリックしてダウンロードする。

Ubuntu Desktop

現在お使いのオペレーティングシステムがWindowsやMac OSの場合でも、Ubuntu デスクトップ版をダウンロードして置き換え、または共存が可能です。

[Ubuntu Desktopの詳細](#)

アップグレードの場合は、[シンプルガイド](#)をご覧ください

推奨システム：

- ✓ 2 GHzデュアルコアプロセッサ以上
- ✓ 4 GBシステムメモリ
- ✓ 25 GBのハードドライブ空き容量
- ✓ DVDドライブまたはUSBポート（インストールメディアとして使用）
- ✓ インターネットアクセス（推奨）

Ubuntu Desktop 26.04 LTS

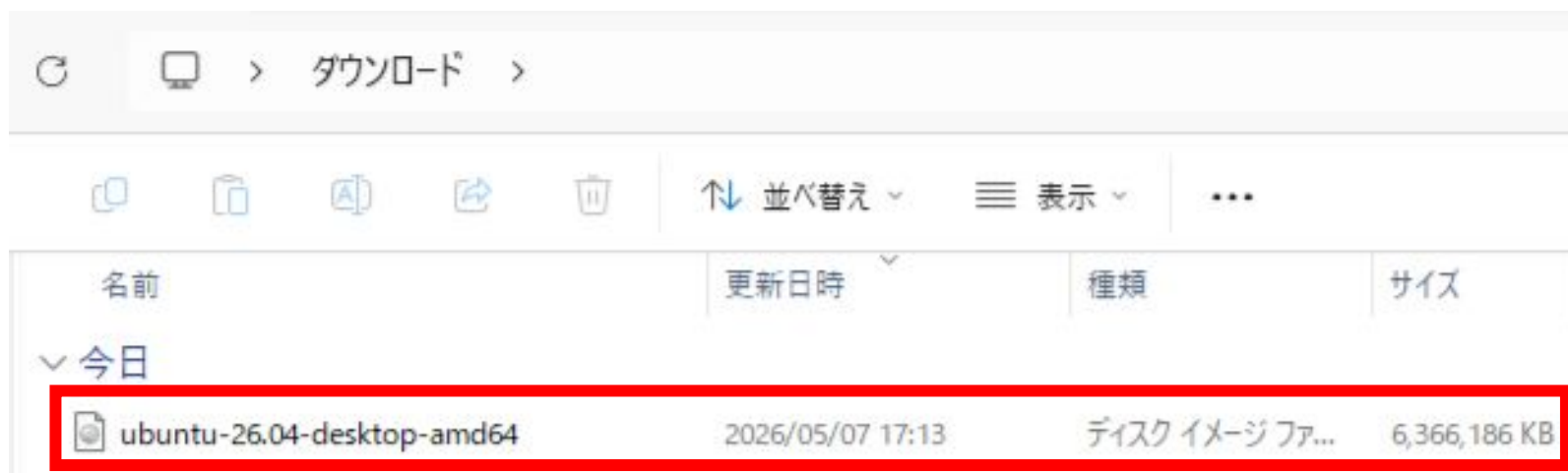
デスクトップPCおよびノートPC向けUbuntu LTS版の最新バージョンをダウンロードいただけます。LTSはlong-term support（長期サポート）の略称です。2031年4月までの5年間、無料のセキュリティアップデートおよびメンテナンスアップデートが保証されています。

[ダウンロード](#)

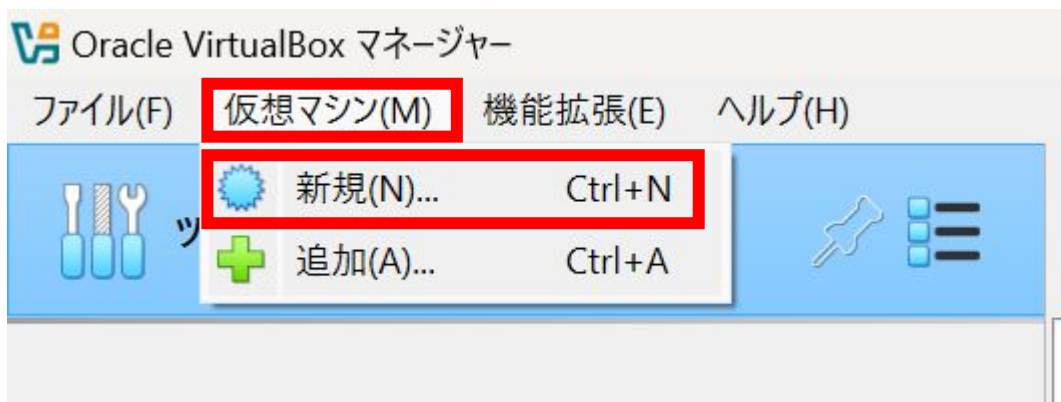
[Ubuntu 26.04 LTS release notes](#)

① ISOイメージファイルのダウンロード (2/2)

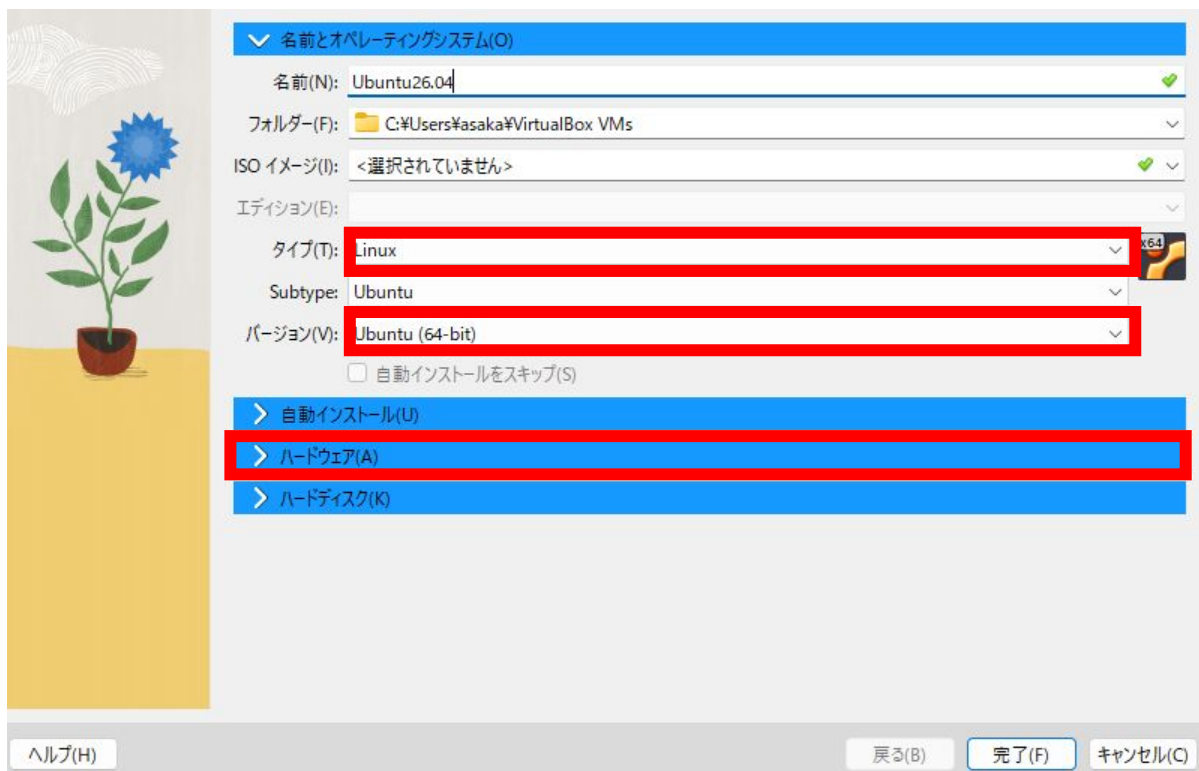
ダウンロードが完了したらエクスプローラーのダウンロードに
「**ubuntu-26.04-desktop-amd64.iso**」があるか確認する



②仮想マシンの新規作成(1/2)

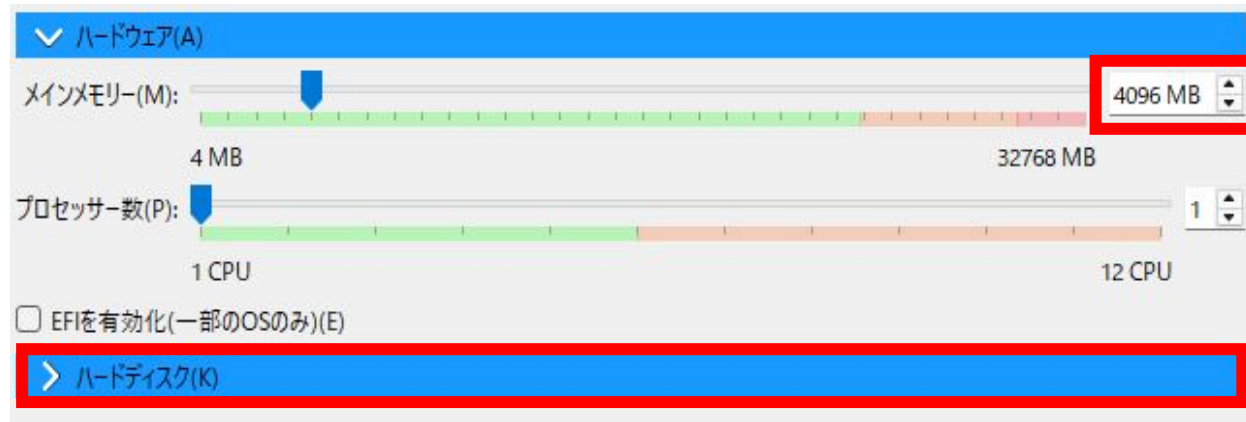


VirtualBoxを起動し、「**仮想マシン(M)**」「**新規(N)**」の順にクリックするとウィンドウが表示される

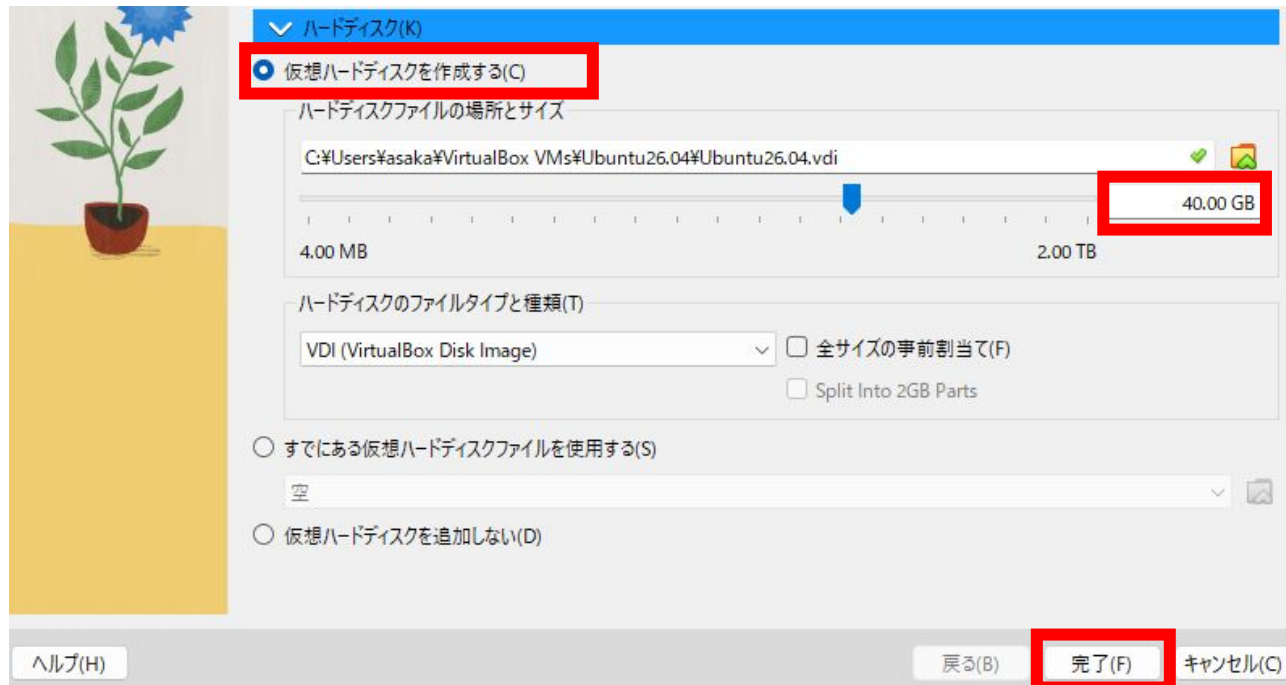


名前(N)の欄を各自で決め、
タイプ(T)を「**Linux**」に、
バージョン(V)を「**Ubuntu(64-bit)**」にした後、
「ハードウェア(A)」をクリック
(名前(N)はOS名とバージョンがわかる様な
ものが良い)

②仮想マシンの新規作成(2/2)



メインメモリ (M)を「4096」にして、「ハードディスク (K)」をクリック(メインメモリは後で変更可能なので必要に応じて適宜変更する)

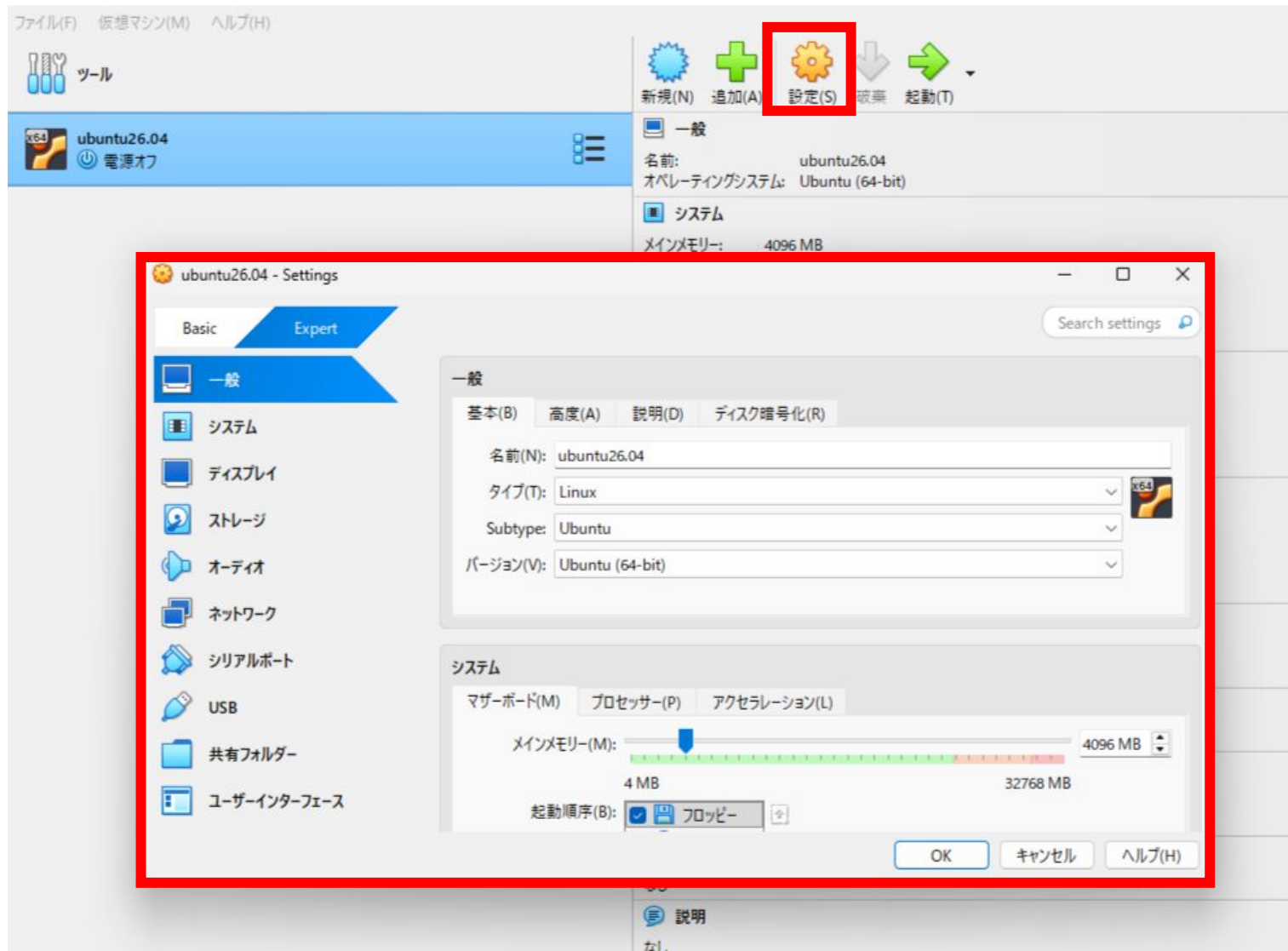


「仮想ハードディスクを作成する (C)」が選択されていることを確認し、ハードディスクファイルのサイズを変更する

※ハードディスクファイルのサイズは **最低でも30~40GB**ある方が良い
また、ハードディスクファイルのサイズは **これ以降での変更が不可**で変更するためには **再度作成をやり直す必要がある**ので注意する

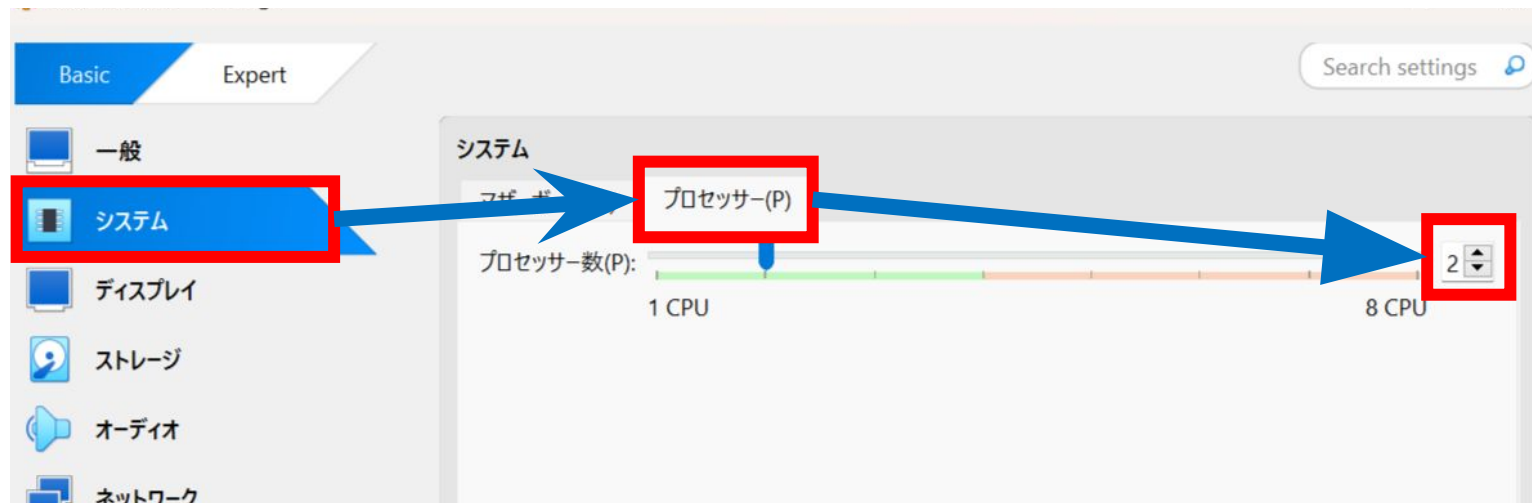
「完了(F)」をクリックする

③ 仮想マシンの設定 (1/5)

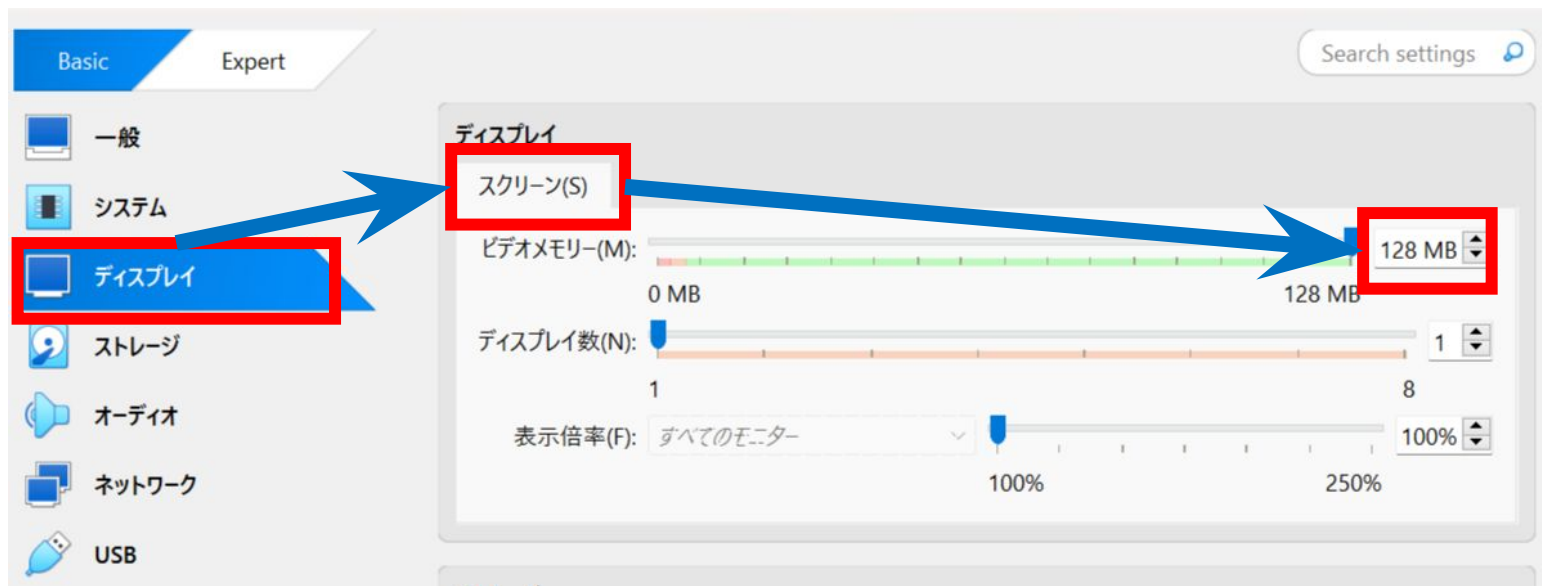


②で作成した仮想マシンを選択した状態で「**設定(S)**」をクリックするとウィンドウが表示される

③仮想マシンの設定(2/5)

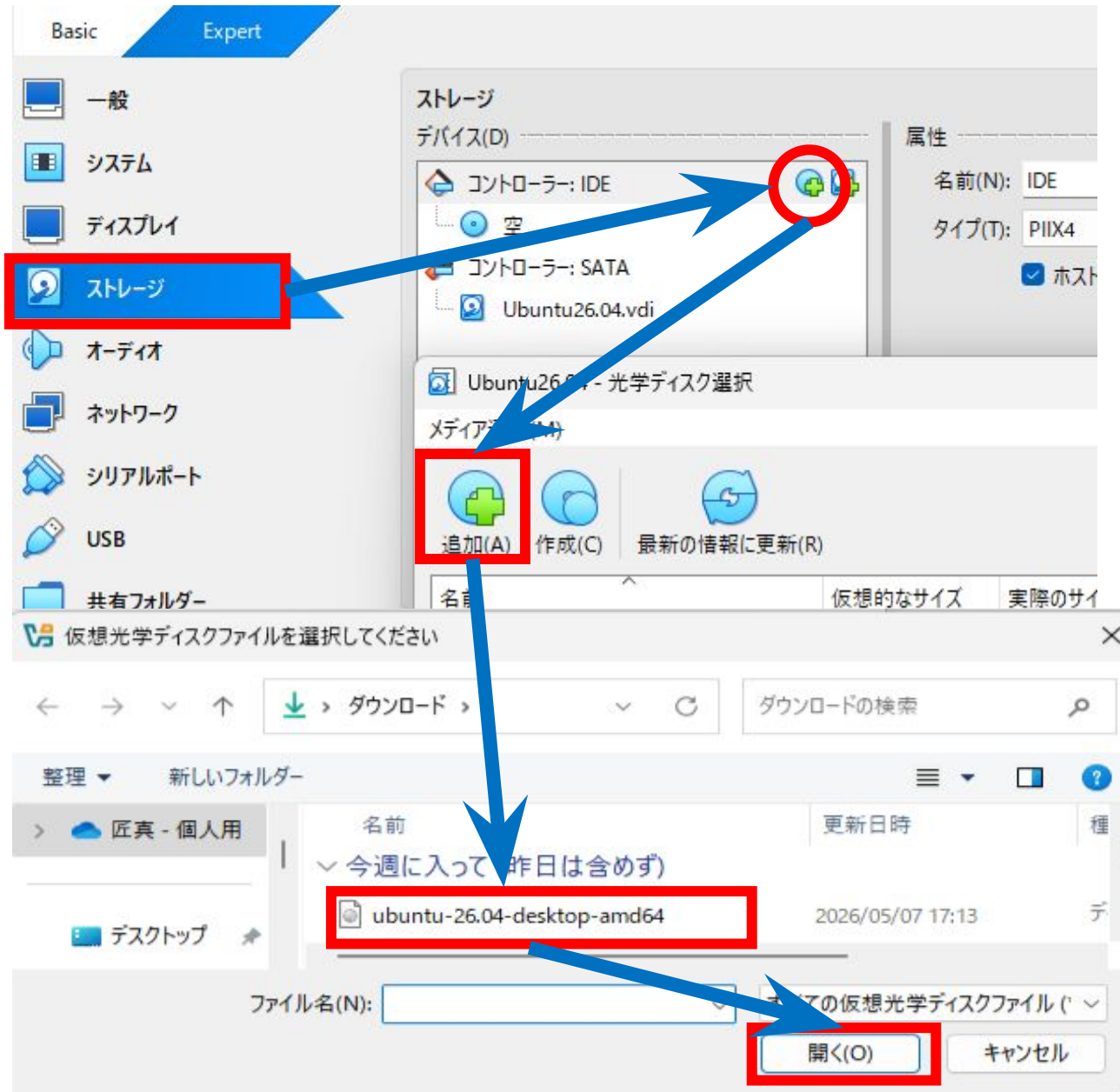


左側の「システム」から「プロセッサ(P)」を選択し、「プロセッサ数」の部分を「2」にする
(後から変更可能なので適宜変更する)



左側の「ディスプレイ」から「スクリーン(S)」を選択し、「ビデオメモリ(M)」の部分を「128」にする
(後から変更可能なので適宜変更する)

③ 仮想マシンの設定 (3/5)



左側の「**ストレージ**」を選び、丸で囲った部分をクリックすると、ウィンドウが表示される

★「**追加(A)**」をクリックし①でダウンロードしたISOイメージファイル
(**ubuntu-26.04-desktop-amd64**)を選択し、下部の「**開く(O)**」をクリックする

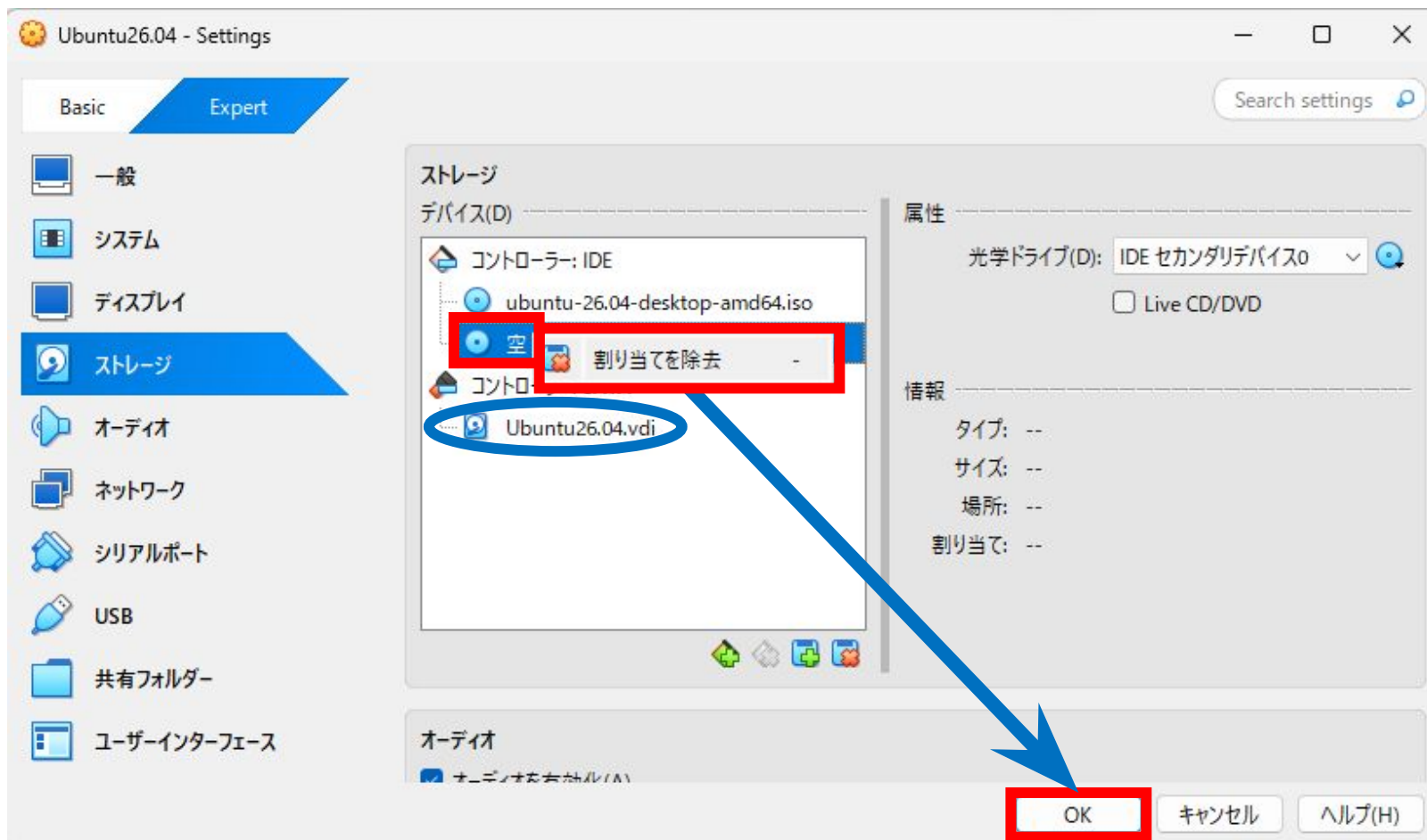
※2回目以降のインストールの際は一度追加したISOイメージファイルは表示されるので★の作業は不要

③仮想マシンの設定(4/5)



①でダウンロードした ISOイメージファイルが表示されるので、その ISOイメージファイル (**ubuntu-26.04-desktop-amd64.iso**)を選択し、「選択(H)」をクリックする

③仮想マシンの設定(5/5)



ディスクの選択ができれば、その下にある「**空**」の部分をクリックして「**割り当てを除去**」を選択する

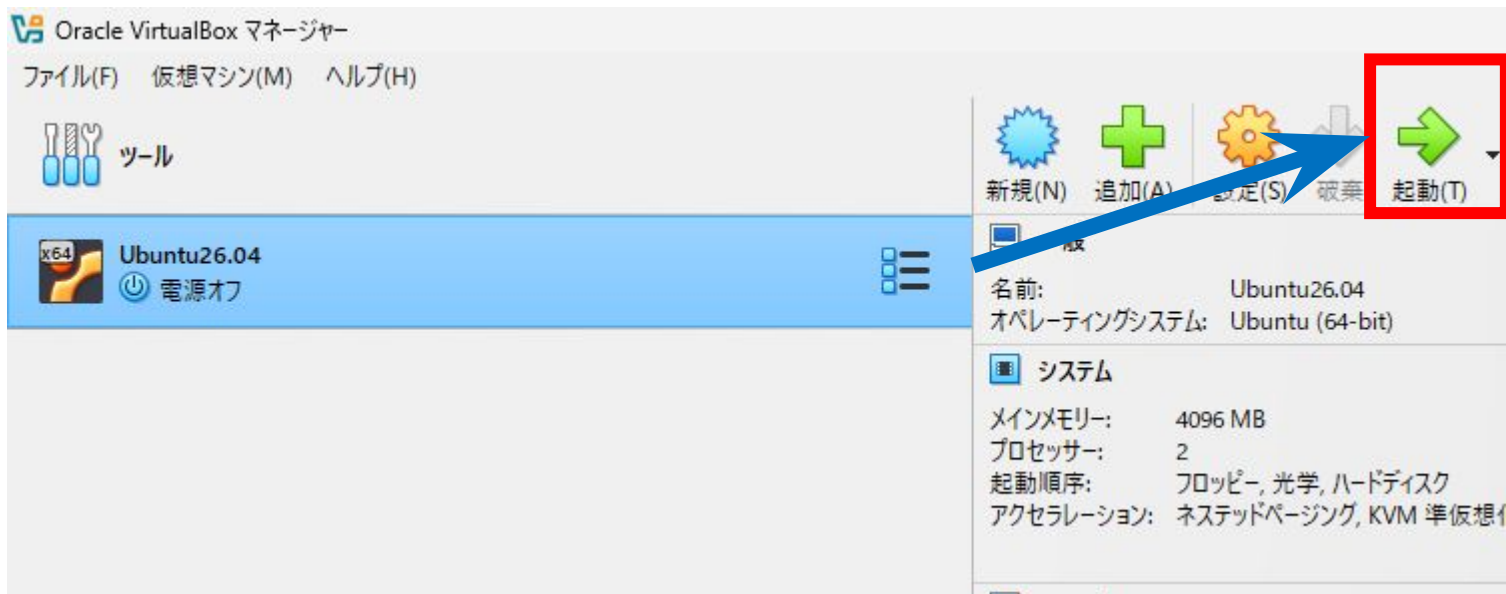
ここまでできたら右下の「**OK**」をクリックして設定を終了する

※注意

楕円で囲った「**～.vdi**」とあるものは **削除すると最初からやり直しになる** ので
わからない

④Ubuntuのインストール(1/16)

※インストールを行う際、画面がパソコンのスクリーンよりも狭く表示 されるが、解決するためには一度 ubuntuのインストールを最後まで行う 必要があるのでそのまま進める(解決方法は別途参照)



②で作成した仮想マシンを選択した状態で「**起動(T)**」をクリックする
(起動するまでに時間がかかるので待つ)

④ Ubuntuのインストール (2/16)



起動を押してしばらくすると左図のような画面が出るので一番上の「**Try or install Ubuntu**」が選択されているのを確認したら Enterキーを押す

※キーボードの ↑と↓のキーで選択する項目を変えることができる

下図のような画面になっても触らず放置

```
Ubuntu 26.04
. . . . .[ 51.381928] vmwgfx 0000:00:02.0:
[drm] *ERROR* vmwgfx seems to be running on an unsupported hypervisor.
[ 51.381936] vmwgfx 0000:00:02.0: [drm] *ERROR* This configuration is likely broken.
[ 51.381939] vmwgfx 0000:00:02.0: [drm] *ERROR* Please switch to a supported graphics device to avoid problems.
```

④ Ubuntuのインストール (3/16)



Ubuntuによるこそ

使用する言語を選択してください:

አማርኛ

中文 (简体)

中文 (繁體)

✓ 日本語

한국어

မြန်မာစာ

ᱫᱷᱟᱱᱵᱟᱫ

「日本語」を探してクリックし、
「次へ」をクリックする

次へ

④ Ubuntuのインストール (4/16)

アクセシビリティ

×

Ubuntu のアクセシビリティ

セットアップの前に、必要に応じて Ubuntu をカスタマイズしてください。あとで設定アプリでも変更できます。



👁️ 視力 >

🎧 聴力 >

⌨️ キー入力 >

🖱️ ポイントとクリック >

🔍 拡大表示 >

「**次へ**」をクリックする

戻る



次へ

④ Ubuntuのインストール (5/16)

キーボードレイアウト

×

キーボードレイアウトを選択してください

検出



中国語

台湾語

✓ 日本語

朝鮮語、韓国語

英語 (UK)

キーボードバリエーションを選択:

日本語

▼

ここに入力して、キーボードをテストできます

戻る



次へ

左図のように「**日本語**」が選択されているのを確認して「**次へ**」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (6/16)

ネットワークに接続



インターネットの接続方法を選択してください

インターネットに接続すると、互換性チェックを行ったり追加のソフトウェアパッケージをインストールできるようになります。

☒ 有線接続を使用

☐ Wi-Fi デバイスが見つかりません

☐ 今はインターネットに接続しない

戻る

次へ

左図のように「**有線接続を使用**」が選択されているのを確認して「**次へ**」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (7/16)

Ubuntuを試用またはインストール

×

左図のように「**Ubuntuをインストール**」が選択されているのを確認して「**次へ**」をクリックする



Ubuntu で何をしますか？



Ubuntu をインストール

現在の OS と共存して (または代わりに) Ubuntu をインストールします。あまり時間がかからないはずです。



Ubuntu を試してみる

コンピュータに何の変更も加えることなく Ubuntu を試すことができます。

戻る



次へ

④ Ubuntuのインストール (8/16)



左図のように「**対話式インストール**」が選択されているのを確認して「**次へ**」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (9/16)

アプリケーション

×



開始時にどのアプリをインストールしますか？



既定の選択

最小限のWebブラウザーと基本的なユーティリティのみです。



拡張選択

オフィスツール、ユーティリティにWebブラウザーを含み、オフラインに優しい選択です。

戻る



次へ

左図のように「既定の選択」が選択されているのを確認して「次へ」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (10/16)

コンピューターを最適化

×



推奨するプロプライエタリなソフトウェアをインストールしますか？

Ubuntu は既定ではプロプライエタリなソフトウェアは含まれていません。追加のソフトウェアをインストールすると、コンピューターのパフォーマンスが改善するかもしれません。

- ☐ グラフィックスとWi-Fi 機器用のサードパーティ製ソフトウェアをインストールする
NVIDIAドライバーなどを含みますが、それに限定しません
- ☐ 追加のメディアフォーマット用のサポートをダウンロードしてインストールする
MP4、MOV対応などを含みますが、それに限定しません

「**次へ**」をクリックする

戻る



次へ

④ Ubuntuのインストール (11/16)



左図のように「**ディスクを削除して Ubuntu をインストールする**」が選択されているのを確認して「**次へ**」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (12/16)

暗号化とファイルシステム

×

暗号化とファイルシステム



☒ 暗号化しない



パスフレーズで暗号化
コンピューターに電源を入れるたびに、パスフレーズを入力する必要があります。



ハードウェアベースのディスク暗号化を使用
起動中にディスクの暗号化が自動解除されます。

> 高度なオプション...

戻る



次へ

左図のように「**暗号化しない**」が選択されているのを確認して「**次へ**」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (13/16)



アカウントの設定

アカウントの設定

名前を入力してください

コンピューターの名前を入力してください

ユーザー名を入力してください

☒ ログイン時にパスワードを要求する

☐ Active Directoryを使用する

戻る

次へ

「**あなたの名前**」, 「**コンピューターの名前**」, 「**ユーザー名の入力**」, 「**パスワードの入力**」, 「**パスワードの確認**」の5つの欄をすべて入力し, 「**ログイン時にパスワードを要求する**」が選択されていることを確認して「**次へ**」をクリックする(今回のインストールでは「あなたの名前」に**学生ID**を入力する)

※学生IDとは「**g(学籍番号)**」, 「**k(学籍番号)**」, 「**j(学籍番号)**」といった小文字アルファベットと学籍番号からなるもののこと
パスワードは **記号を含む英数字 8文字以上** からなるものを推奨する

④ Ubuntuのインストール (14/16)

タイムゾーンを選択してください

現在地
Tokyo

タイムゾーン
Asia/Tokyo



戻る

次へ

世界地図から日本の部分をクリックし、「**Tokyo**」となっているのを確認して「**次へ**」をクリックする

④ Ubuntuのインストール (15/15)

インストールの準備完了



これまでの選択を確認してください



一般

インストールの種類: ディスクを削除して Ubuntu をインストールする
インストールするディスク: VBOX HARDDISK sda
アプリケーション: 既定の選択

セキュリティなど

ディスクの暗号化: なし
プロプライエタリなソフトウェア: None

パーティション

sda1

Ubuntu 26.04 sda2 /用を ext4 で作成とフォーマット

「**インストール**」をクリックする

設定が終了し、インストールが開始されるので、完了するまで待つ

戻る



インストール

④ Ubuntuのインストール (16/16)

インストールが完了しました



Ubuntu 26.04 のインストールは完了し、使い始める準備が整いました

インストールを完了するため再起動するか、試用を継続するかを選択してください。
いかなる変更点も保存されません。

試用を継続する

今すぐ再起動

再起動時に右図のようなメッセージが表示されたら

Enterキーを押す

再起動後、先ほど設定したユーザー名とパスワードでログインができれば Ubuntu のインストールは完了である

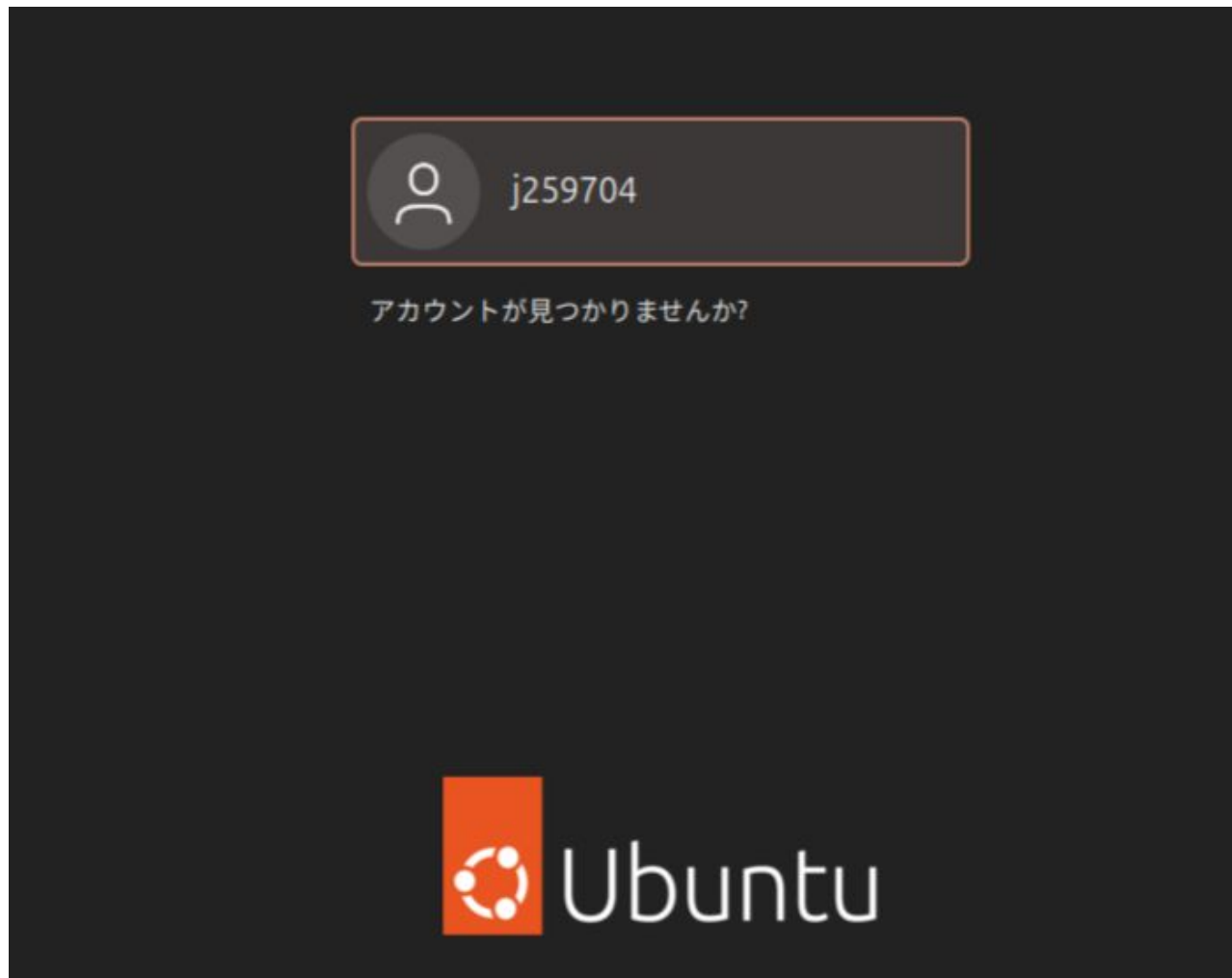
インストールが完了したら、左図のような画面になるので「**今すぐ再起動**」をクリックする



Please remove the installation medium, then press ENTER:



⑤ログインとシャットダウン(1/2)



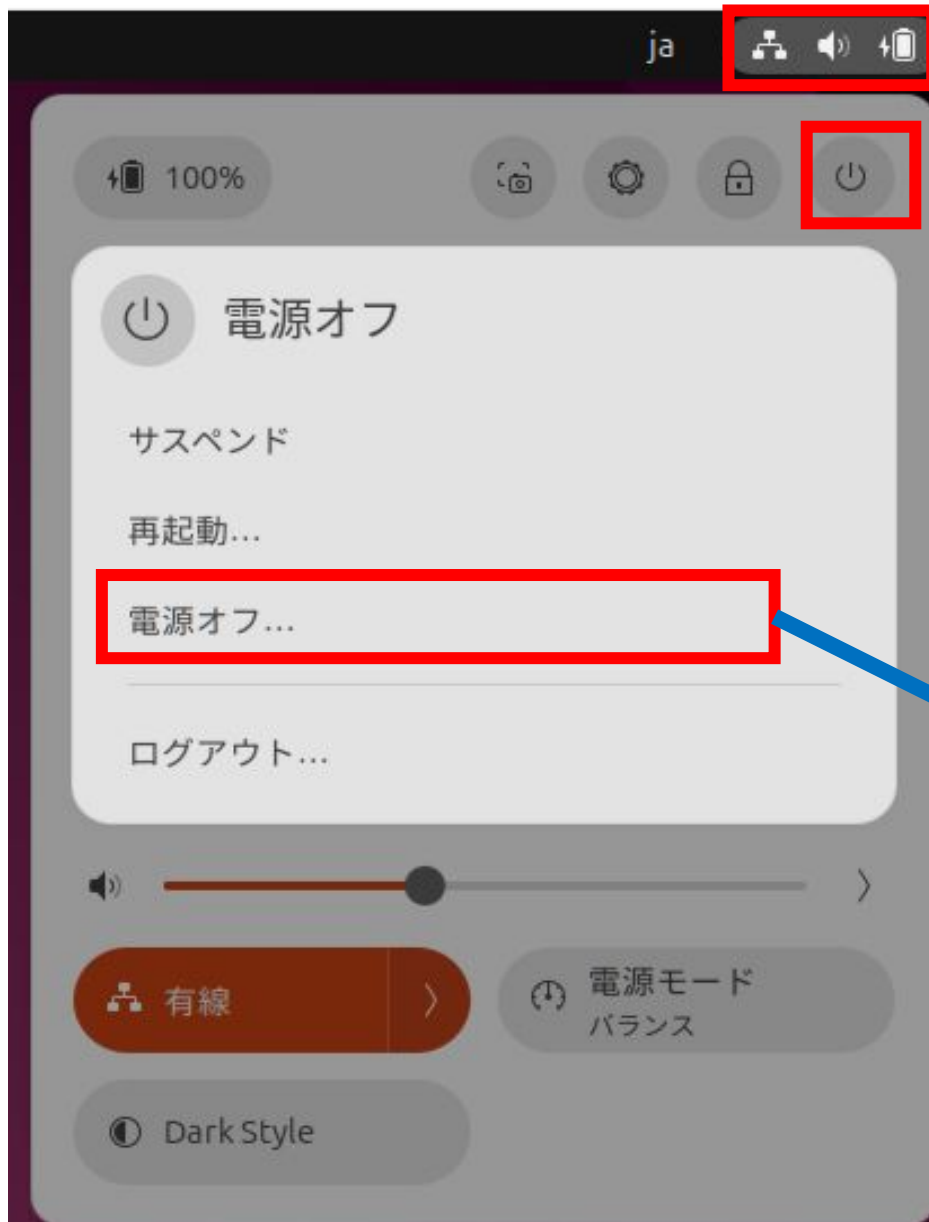
・ログイン

Ubuntuを起動すると左のような画面になる
(これはインストール時にユーザー名
を「j249705」としたものである)

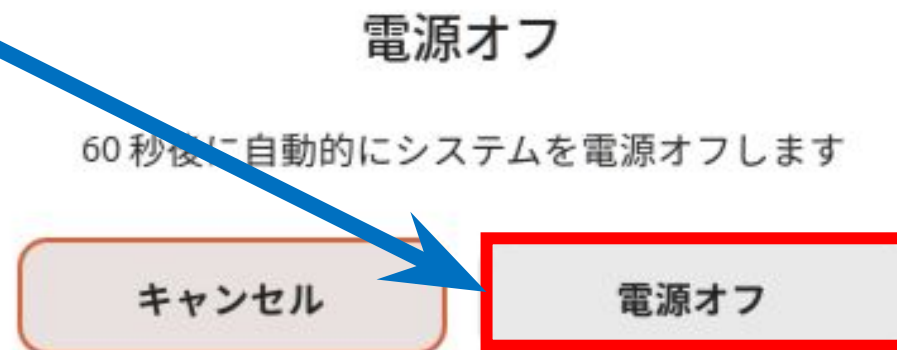
この画面からログインしたいユーザーをクリック
するとパスワード入力画面に移るのでパス
ワードを入力し **Enterキー**を押してデスクトッ
プ画面に移ればログイン成功である

(ユーザーがない場合, 「 **アカウントが見つかりませんか?** 」という部分をクリックしてログイ
ンしたいユーザー名を入力し, 「 **次へ** 」をクリッ
ク, その後パスワードを入力し **Enterキー**を押
せばログインできる)

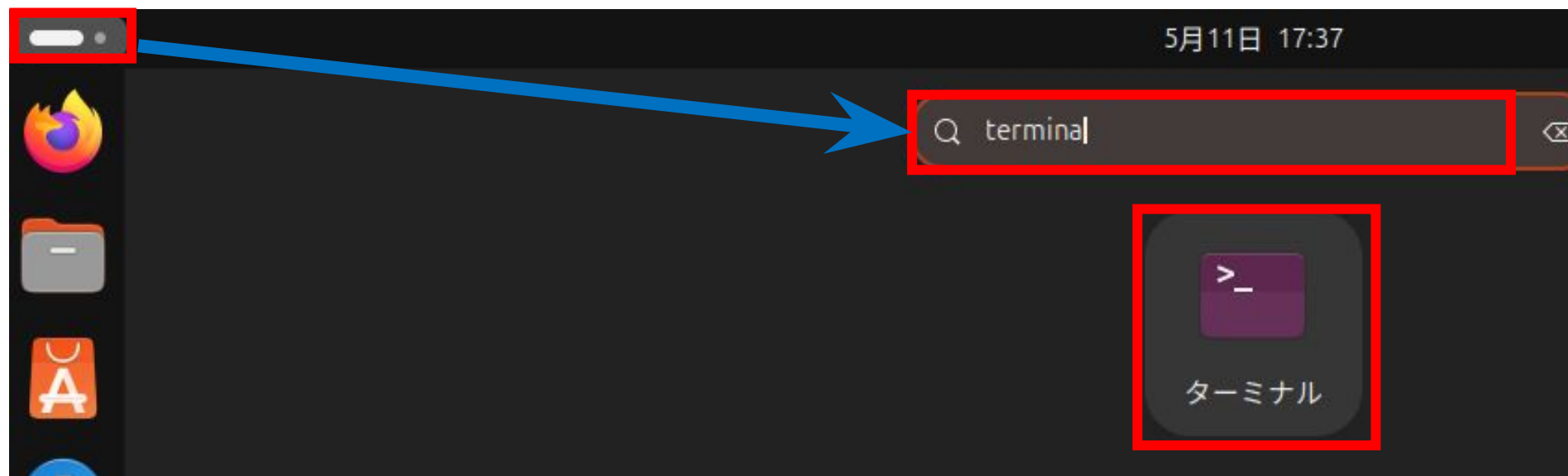
⑤ ログインとシャットダウン (2/2)



・シャットダウン
デスクトップ画面右上をクリックして出てきたメニューの「**電源オフ...**」をクリックすると、下図のようなメニューが現れるので「**電源オフ**」をクリックするとシャットダウンができる



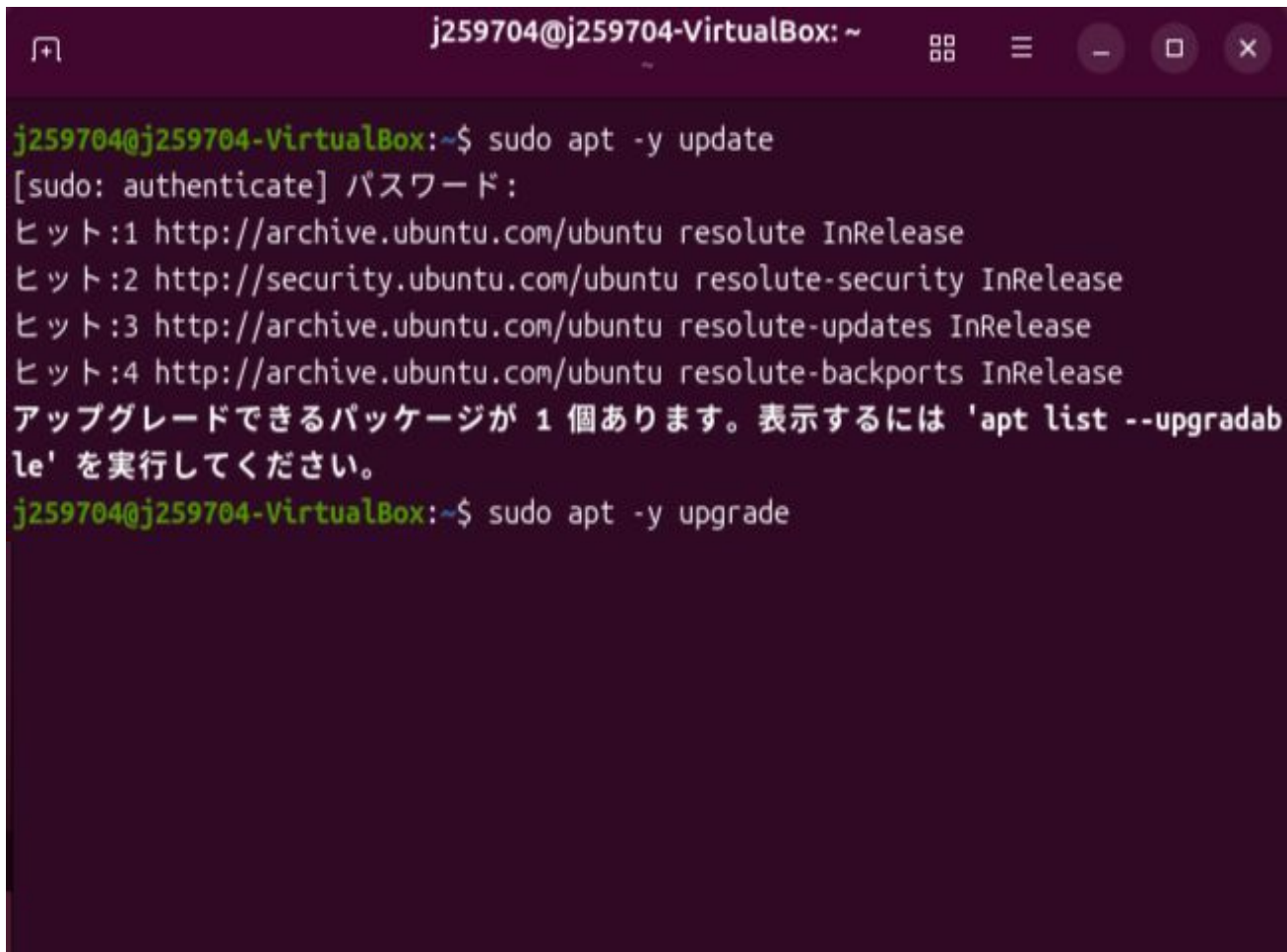
⑥インストール後に行うこと(1/3)



・端末の開き方

デスクトップ画面左上の「」をクリック, 画面上部に検索ボックスがあるのでそこに「**terminal**」と入力すると, 「**ターミナル**」というアイコンが表示されるのでクリックして開く

⑥インストール後に行うこと(2/3)

A terminal window titled 'j259704@j259704-VirtualBox: ~' with standard window controls. The terminal shows the execution of 'sudo apt -y update', which prompts for a password and lists four hits from various Ubuntu repositories. It then informs that one package can be upgraded and suggests using 'apt list --upgradable'. Finally, the 'sudo apt -y upgrade' command is entered.

```
j259704@j259704-VirtualBox: ~  
j259704@j259704-VirtualBox:~$ sudo apt -y update  
[sudo: authenticate] パスワード:  
ヒット:1 http://archive.ubuntu.com/ubuntu resolute InRelease  
ヒット:2 http://security.ubuntu.com/ubuntu resolute-security InRelease  
ヒット:3 http://archive.ubuntu.com/ubuntu resolute-updates InRelease  
ヒット:4 http://archive.ubuntu.com/ubuntu resolute-backports InRelease  
アップグレードできるパッケージが 1 個あります。表示するには 'apt list --upgradable'  
を実行してください。  
j259704@j259704-VirtualBox:~$ sudo apt -y upgrade
```

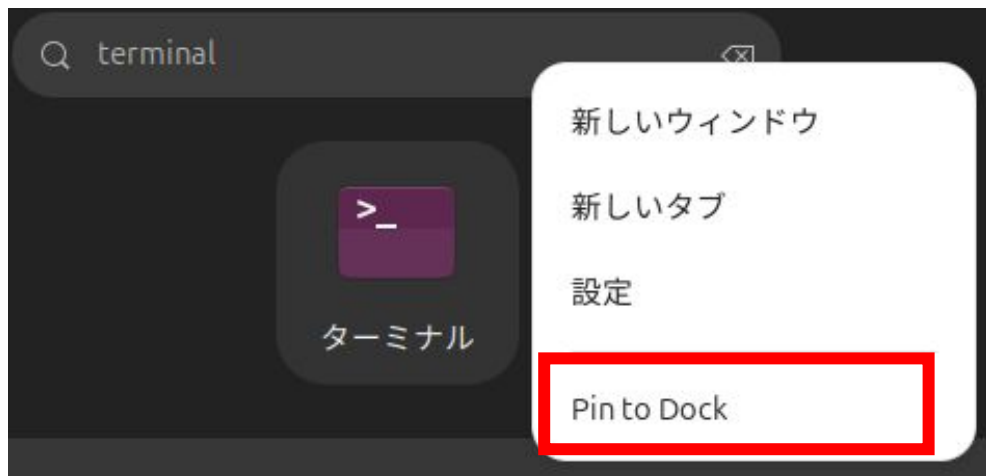
・アップデート

端末に「**sudo apt -y update**」と入力し, Enterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるので **インストール時に決めたパスワード** を入力してEnterキーを押す(この時入力したパスワードは表示されないので注意)

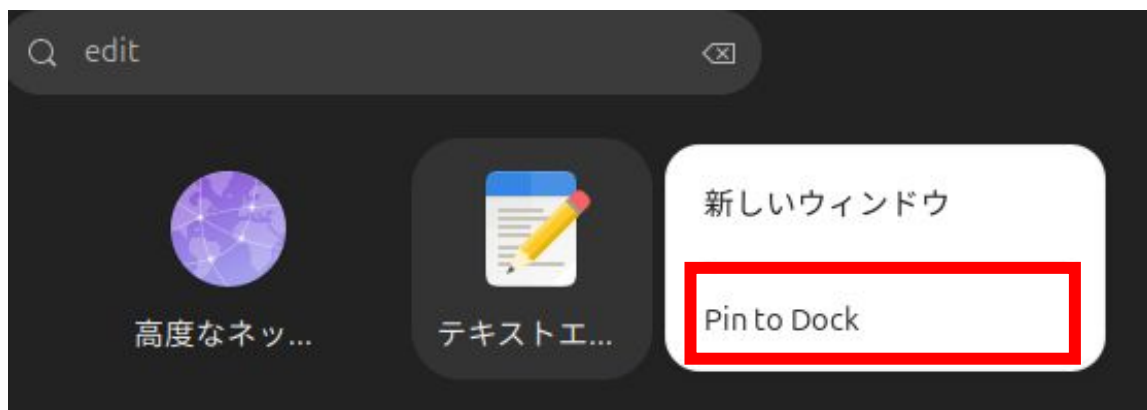
終了したら続いて「**sudo apt -y upgrade**」と入力し, Enterキーを押して実行する実行が終了したらアップデート完了

(画像は「**sudo apt -y update**」終了時のもの)

⑥インストール後に行うこと(3/3)



デスクトップ画面左上の「」をクリック、画面上部に検索ボックスがあるのでそこに「**terminal**」と入力すると、「**端末**」というアイコンが表示されるので右クリックすると右図のようなメニューが出るので「**Pin to Dock**」をクリックするとデスクトップ画面の左側に端末のアイコンが追加される



同様に「」から検索ボックスに「**edit**」と入力すると「**テキストエディター**」というアイコンが表示されるので右クリックし、「**Pin to Dock**」をクリックするとデスクトップ画面の左側にテキストエディターのアイコンが追加される